

「豊」かで「和」やかな豊和

# 村づくり通信

第4号



SOSA プロジェクトの「マイ田んぼ」の稲刈り風景

豊和村づくり協議会

発行：2019年10月

<連絡先：事務局>

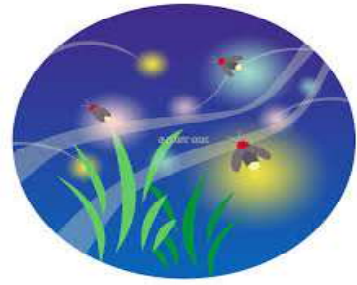
千葉県匝瑳市飯塚1037-1

TEL:090-8845-1318

メ-ル:thubaki@chiba.email.ne.jp

<https://www.toyowa-village.org/>

## 地域と移住者&都会を繋ぐ 「ホタルを愛でる会」に助成



美味しい料理に舌つつみ

7月20日、SOSAプロジェクトの「マイ田んぼ」とアルカディアの里で「ホタルを愛でる会」が開催されました。移住者やSOSAプロジェクトが中心に取り組んでいるイベントで地域と移住者や都会を繋ぐ取り組みです。村づくり協議会は昨年に続き今年も趣旨に賛同し、支援しました。

地域の人たちにも呼びかけ実施して2年目の今年は、地域の人々の参加も増え全体で100人近い人が集まりました。ホタル観賞場所となった「マイ田んぼ」には、昨年以上のホタルが乱舞、最近では地元でも貴重な風景に親子が目を見張って



地域の人と移住者が楽しく交流。都会からもホタルを観にたくさんの方が集いました。

ました。

匝瑳市内はもちろん、多古町や旭市からの参加者もあり、一層の広がりを感じました。都会からの週末農業の場でもありホタルの乱舞する谷津田が豊和の新しい名所になっています。そして、こうした取り組みを通じて地域の人たちと移住者との交流が深まり、都会との交流の場として発展していくことを期待したいと思います。

夜空に飛び交うホタルは田圃の夏の夜の風物詩。昔はあたりまえにあった風景がそこにはありません！

来年はみなさんも足を運んでみてはどうでしょうか？ ちょっと感動ですよ！

## 大規模停電に携帯、スマホのソーラー充電所を設置 市民エネルギーちば&村づくり協議会

台風15号によるこれまでに経験しなかった大規模停電。市民エネルギーちばさんは開畑にある自社のソーラーシェアリング発電所の電気を地域に開放し、携帯やスマホの無料充電所を停電期間中設置、村づくり協議会も協力しました。

近所の人だけでなく、口コミで知った人や通りすがりで知った人など50人を超える人が、利用してくれましたが、事前の準備や周知不足



飯塚・開畑に設置された無料充電所

などで残念ながら十分な活用ができませんでした。協議会は、今回の経験を教訓として、充電設備の拡大や携帯やスマホだけでなく、EVカーへの充電などより一層の有効活用ができる設備とシステムづくりに基金を活用して取り組んでいくこととしました。

災害に強い地域づくりを一步步進めて行きます

### 子供たちに電子オルガン寄贈



子供は未来を支える地域の「宝」。豊和保育園と保護者会からの要望を受けて、電子オルガンの寄贈、古くなった備品倉庫の新築と台風15号で倒れた掲示板の設置をしました。



## 「村づくり基金」 協力者紹介

基金にご協力頂いている事業者さんを紹介していきます。匠瑳ソーラーシェアリングさんからは200万円、その他からは、一設備6~4万円を頂いています。(毎年、20年間)

### 株式会社市民ソーラー



地域の皆様、市民エネルギーちば、TLB等の方々には大変お世話になっています。当社は、風力発電等の再生可能エネルギーを手掛けた者たちによって設立されました。パネルオーナー制を考案し、その使用权を貸与して、環境意識の高い方々と共に、

大手資本に依らず、小規模ながら独自に事業を行っています。また、役員の見直し・会計士の助言を得て、法令・会計税務の順守を心掛けています。これが不適切だと理念や環境リテラシーがどんなに高くても、団体・事業の信頼性が揺らいでしまいます。市民エネルギーの足固めのため、今後も方針を変えることなく活動していきます。

### 豊和シニアクラブ連合会に 芝刈り機を寄贈

ゲートボール場で使うエンジン芝刈り機が古くなり故障がちなことから新しい芝刈り機を寄贈しました。



### 代表交代のお知らせ

豊和村づくり協議会の代表が椿日出男さん(飯塚開畑環境保全会)から高坂勝さん(SOSAプロジェクト)に交代しました。

### いきいき百歳体操に 使う機材を寄贈

飯塚地区の75歳以上の高齢者を対象として取り込まれる「いきいき百歳体操」を支援するために、DVDプレイヤーとモニター、パイプ椅子等、必要な機材を寄贈しました。

豊和地区社協の取組みで高齢者の方の健康と交流の場としての役割を果たしています。9月から毎週木曜日に飯塚区民館で行われ40人を超える参加者があり、午前、午後に分けて行うほどの好評ぶりです。